

発行 柏市農業委員会 〒277-8505 柏市柏五丁目10番1号 ☎ (04) 7167-1111 (代表)



布施地区でイチゴ栽培を行う倉持憲博さんご夫妻

甘くておいしいイチゴになあれ

くらもち
観光農園

今回は、柏市布施地区の倉持憲博さんをお訪ねしました。

倉持さんは、イチゴ栽培を10年ほど前から始められ、ご家族で、面積千百坪もの栽培を行っていらっしゃいます。イチゴはおもに、観光農園として摘み取りや直売所で販売されます。妻の直子さんもご自分の仕事がお休みの日は、直売・摘み取りなどを手伝っているそうです。

イチゴの摘み取りは、年末からゴールデンウィークまで楽しめ、苗は二段の高設栽培方式で、低い段はお子様にも摘み取りやすくなっています。

イチゴ栽培の苦労や魅力をお伺いしました。ここ数年の夏は暑すぎて、苗作りが大変。暑くて苗がとけるような状態になったり、病気も出やすかったり、始めた頃より気候の変化で本当に大変になってきました。

それでもイチゴ栽培の魅力は、難しくても、手間もかかるけどやりがいがあり、自分の腕が試され、その結果が出るからおもしろいと話してくださいました。

今後も、甘くておいしいイチゴを作って、収量を上げ、イチゴ農家の仲間と「柏のイチゴ」を盛り上げて行きたいと抱負を語ってくださいました。



愛犬ボブも、待ってます！



柏市農業委員会
委員 秋谷 幸男氏

農事功績者表彰
「緑白綬有功章」受章

(公社)大日本農会で実施されている農事功績者表彰「緑白綬有功章」に、農業委員の秋谷幸男氏が受章されました。

(表彰式=平成27年11月17日)

平成7年から現在に至るまで指導農業士(うち副会長職2年間、会長職2年間、顧問2年間)として、また平成23年から2年間は風早栄農組合長として、長年にわたり農業後継者の育成等に貢献されました。



柏市農業委員会
元会長 木村 多喜雄氏

文化の日千葉県功労者表彰
「農林水産功労」受賞

文化の日にあたり、千葉県功労者表彰「農林水産功労」に、木村多喜雄氏(農業委員会元会長)が受賞されました。(表彰式=平成27年11月3日)

平成6年から平成24年の18年間にわたり農業委員として、平成15年から平成21年の6年間は会長として、農業生産基盤整備対策、担い手対策など、都市農業が抱える問題の解決に積極的にあたられました。

おめでとうございます！

文化の日千葉県功労者表彰「農林水産功労」に、木村多喜雄氏
農事功績者表彰「緑白綬有功章」に、秋谷 幸男氏

農業委員先進地視察研修

〜福島県・栃木県〜

去る平成27年11月5日(木)・6日(金)、福島県農業総合センター及び(株)クボタ宇都宮工場で、視察研修を実施しました。

◎福島県農業総合センター

55・6畝の敷地に管理研究棟、実験棟、交流棟などが整備されています。図書室には貸し出し可能な本約3千冊のほか、専門誌、学会誌等約10万冊を所蔵しています。低水温施設、ガラス温室における新品種の研究のほか、原発事故以降は農作物への放射能の影響などを研究しています。福島県の野菜は放射線量を数値で表示しないと安心だと認識してもらえず、今だ苦勞しているとのことでした。

◎(株)クボタ宇都宮工場

乗用型田植機25種類、コンバイン30種類を生産。大型のものを除き、総組み立てラインによるミックス生産が行われており、高品質・高機能の機械が生産されています。米価が下がっている中、農業用機械の低価格化の要望があるが、原材料の値上がりや排ガス規制による部品付加などもあり、なかなか難しいのが現状のようでした。

(記事・写真 農業委員会事務局)



クボタ宇都宮工場にて



福島県農業総合センターで説明を受ける委員

「農業者年金」で

しっかりと積み立て

がっちりサポート

安心して豊かな老後を！

あなたの老後生活への備えは十分ですか？

老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。ぜひご加入ください。

女性コーナー

今回は、平成24年10月に、若い女性が一人で、利根遊水地の畑を借りて、就農した岩立友紀子さんを紹介します。

大学を卒業して、企業で勤めていましたが、その仕事に閉塞感を覚え、転職を決め、いろいろ考え抜いた結果「食べ物を作って生きていく」と覚悟を決めました。

半年間、週に一回の体験農業を経験してみました。自分で育てているという実感がわかず、一年半で会社を退職して本格的に宮崎の農業法人で研修を始めました。

そこで有機無農薬の少量多品目栽培を学び、一年後帰郷し、今の畑を借りて、一人で野菜作りを始めました。

最初は手探り状態で、一人でこ舞いしながら、一年目は自分の畑で、研修のつもりで



岩立友紀子さん

利益度外視で一〇〇種類以上を栽培してみましたが、今は、夫の協力も得ながら、その中で厳選



マルシェ (有機野菜市：市川市南行徳で)

した野菜を選び、個人宅への旬の7〜8種類のオーガニック野菜の宅配セットや、マルシェで販売を続けています。これからも、オーガニック野菜作り、宅配やマルシェでの販売を続けながら、人と人とのつながりや人との交流を広げていきたいと思っています。

(記事・写真 岩立 友紀子さん・おいこファーム)

有機無農薬栽培での野菜作りや、畑の管理など大変だと思いますが、宅配やマルシェで、めずらしい野菜などを楽しみに待っている人たちがいるので、長く続けていってほしいと思います。

(編集委員長 谷田貝 和代)

平成23年度産の

たけのこの販売等について

平成28年度産のたけのこの出荷及び販売については、昨年と同様に市が交付する「証明書」が必要になります。

証明書の交付の条件等は、次のとおりです。

① 今春に県が柏市内で実施する出荷前検査(無作為に3箇所)の結果が基準値(100Bq/kg)以下であること。

② 平成27年度に県または市の検査を受けている竹林で、過去の検査においても50Bq/kg以下であった竹林に関しては、①の検査終了後に市から証明書を郵送します。

③ 過去の検査において50Bq/kgを超えたことのある竹林及び未検査の竹林については、県または市の検査を受け、出荷可能なたけのこであることが確認された後、市から証明書を交付します。

なお、県や市の検査を受けるためには、事前の申し込みが必要ですが、検査への申し込み方法やたけのこの販売等に関するご相談など、詳しくは、農政課までお問い合わせください。

また、データの収集を目的として、市から個別に検査をお願いする場合もありますが、ご理解とご協力の程よろしくお願ひします。

農政課

Tel 04-7167-1143

農薬は適正に使用しましょう

～圃場の環境を大切に～

農薬は、農作物を安定的に生産し、品質や商品価値を維持する上で重要な役割を果たしていますが、使用方法を誤ると、健康への被害や、環境に大きな影響を与える可能性があります。

また、農薬の不適切な使用により、残留基準値を超えた場合には、その農産物の出荷が停止されるとともに、産地の信頼にも大きく影響しますので、使い慣れた農薬でも、必ずラベルを確認し、記載事項を守って、適正に使用しましょう。特に、農地が、学校や住宅等と隣接している場合は、特段の配慮が必要です。

例えば、農薬の使用を最小限にするために、日頃から観察・見回りをを行い、病害虫・雑草の早期発見に努め、害虫の捕殺や、被害部分の除去など、物理的防除を優先して行いましょう。やむを得ず農薬を散布する場合は、散布前に周囲の方へ目的や日時、農薬の種類などを知らせましょう。

散布は、最小限の部位・区域にとどめるとともに、無風・弱風時に行うなど、天候や時間帯を選び、風向き、ノズルの向きにも注意して、飛散を防止しましょう。

▽問い合わせ先 農政課

Tel 04-7167-1143

東葛飾農業事務所

Tel 04-7162-6151

平成27年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっております。

賃借料情報の提供

1 【田（水稲）の部】					
締結（公告）された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数
旧柏市地域	基盤整備地域	16,600円	22,500円	12,000円	57
	基盤整備地域外	—	—	—	0
旧沼南地域	基盤整備地域	18,400円	24,000円	10,000円	33
	基盤整備地域外	—	—	—	3
(参考) 柏市平均		17,500円		93	
2 【畑（普通畑）の部】					
締結（公告）された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数
旧柏市地域	基盤整備地域	9,600円	20,000円	5,000円	8
	基盤整備地域外	18,200円	26,100円	10,000円	20
旧沼南地域	基盤整備地域	—	—	—	3
	基盤整備地域外	18,700円	20,000円	13,500円	11
(参考) 柏市平均		16,200円		45	

- * 1 データ数は、集計に用いた筆数である。
- * 2 賃貸料を物納支給（水稲）としている場合は、60kg当たり12,000円に換算している。
- * 3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。
- * 4 「（参考）柏市平均」の平均額は、各区分の平均値をデータ数により加重平均した値である。
- * 5 必要データ数を5件以上としているため、数値が出ていない地域がある。
- * 6 基盤整備地域とは、田園地帯などの区画や圃場が整備された農地である。

地区	田		畑		計	
	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積
柏	181 (18)	710 (133)	28 (0)	82 (0)	209 (18)	792 (133)
田中	17 (0)	166 (0)	31 (4)	254 (68)	48 (4)	420 (68)
土	5 (2)	42 (23)	11 (0)	119 (0)	16 (2)	161 (23)
富勢	18 (7)	200 (99)	29 (24)	536 (491)	47 (31)	736 (590)
風早	88 (48)	720 (408)	30 (3)	325 (31)	118 (51)	1,045 (439)
手賀	298 (136)	1,905 (1,095)	207 (3)	1,198 (30)	505 (139)	3,103 (1,125)
計	607 (211)	3,743 (1,758)	336 (34)	2,514 (620)	943 (245)	6,257 (2,378)

農業委員会は毎年遊休農地について調査を実施しています。遊休農地を確認後、所有者に意向調査を行い、今後の利用意向や農地中間管理機構への貸付希望を確認しております。農地の所有者は適正に管理する責務があります。ご協力よろしくお願います。

遊休農地の調査結果

表：平成27年度柏市荒廃農地調査結果(面積単位：アール) 表内()は農用地区域内面積

編集委員 谷田 和代
編集委員 程 昌
編集委員 秋谷 治
編集委員 岡田 幸夫

年 10月26日
計 10月26日
勝 矢野久
た。農勝た。10勝計
月か矢。月矢報
農のら農委員は、平成24年7
業のら農展に員に就任され、
た。農勝た。10勝計
月か矢。月矢報
農のら農展に員に就任され、
業のら農展に員に就任され、

調査会日程	総会日程
3月17・18日(木・金)	3月25日(金)
4月14・15日(木・金)	4月22日(金)
5月16・17日(月・火)	5月23日(月)
6月16・17日(木・金)	6月24日(金)
7月14・15日(木・金)	7月22日(金)
8月18・19日(木・金)	8月25日(木)
9月15・16日(木・金)	9月23日(金)

※赤字が面接日。
※申請の締切は毎月10日
(10日が土・日・休日等の場合はその前日)。市街化区域の転用届出は随時受付

農業委員会総会等日程